

ここが聞きたい!
いっぱん

質問

げんきプラン21の 今後の取組みの考えは

若月忠男 議員

町長

新たな第2期の
計画を策定中です



問 げんきプラン21の期間が10年の節目で終了しますが、その後の取組みの考えは。

答 新たな第2期の計画を策定中でございます。この計画の理念は、すべての町民が生涯にわたって健康で明るく生きがいを持って生活出来る社会を実現することであり、策定に当たっては奥出雲町健康づくり推進協議会の構成団体や関係機関の皆さまに、今までの健康づくり事業の取り組み状況の調査や課題を提出していただき、更にはアン

ケート調査も実施し、現状を評価した上で新たな課題を踏まえて、いかに地域と高齢期を迎え過ごして行くかと言ったことを実現するための行動計画を策定することにしていきます。

問 情報奥出雲CATVを活用した健康講座指導の取り組みの考えは。

答 来年度から定期番組として、毎月第2火曜日「こんにちは、健康づくり室」と言うコーナーを設けて、新たに始まる奥出雲町げんきプラン21計画についての情報発信を行い、健康づくりの啓発と、特定検診やがん検診の受診の必要性を町民の皆さまに説明したいと考えています。

問 ドクターヘリポートの三成運動公園駐車場の増設の問題点と検討についての考えは。

答 三成公園内に災害対応も可能な専用ヘリポートを整備し、小学校の校庭の芝生化等も含めて、

残りのヘリポートにつきまして年次的に取り組んでまいりたいと考えています。

問 耕作放棄地対策についての考えは。

答 原則農地の所有者以外の第三者が借り受けて耕作する場合に限り、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用することが出来ます。土地所有者もしくは農地の借り受け人においては、全く負担がなく農地の再生が出来る制度です。この、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金制度は、現在のところ平成25年度までとされています。しかしながら本町の耕作放棄地を平成25年度迄にすべて解消することは困難であり、制度の継続につきまして今後国に対して強く要望して参ります。

問 温泉入浴券の統一券発行についての考えは。

答 共通入浴券の発行につきましても、早速奥出雲振興に3つの温泉を周遊するチケットの発行を

検討させたいと思います。4月からの本格的な活用に向けた調整をさせたいと思っております。

問 温泉を利用した健康づくりの考えは。

答 今回の温泉学会も健康づくり推進室が所管します健康づくり推進委員会の協力により実施しています。また、地域医療にかかわっておられる医師の先生からも温泉を活用したプールやリハビリ施設の提案もあり、今後の検討課題とさせて頂きます。

問 国際交流についての考えは。

答 さまざまな切り口やテーマがあると思いますが、町民の皆さまに交流活動が続けて頂く中から具体的なテーマを絞って、相互交流、姉妹交流の道も模索していきたいと思っております。神話や、たたら製鉄など、朝鮮半島の関係が大変強い地域であり、そこら辺についても今後の取り組みを検討させていただきます。